学校番号	T3017

令和８年度　学校設定教科

教科	(学)国際教養	科目	(学)日本語基礎	単位数	１単位	年次	全年次
使用教科書	なし						
副教材等	自作プリント、ICT機器　など						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・学校生活や日常生活にまつわる日本語を学びたい人向けの講座です。
・常用漢字の学習や単語の習得を基本とし、文章を書いたり読んだりする活動にも取り組みます。
・積極的に学習する姿勢を大切にしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
日本語の初級後半の内容を理解し、初歩的な文法・文字・語彙を理解し、簡単な会話をすることができ、読み書きできる能力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
プリントや会話を通して、学校や日常生活にまつわる基本的な単語、文法で表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
日常生活に必要な力を身につけ、学校生活や社会生活に意欲的に関わることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	学校生活や日常生活に必要なひらがなや単語などの知識や技能を身につけようとしている。	自分の考えていることを形として外部に出力することができる。	日本で生きる上で必要な日本語力を身に付け、将来を見据える態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	基礎的な学習	ひらがなの復習 日本語初級単語、文法 漢字の練習	a:初球の日本語を理解し、読み書きできるようにする。語句の量を増やし、語彙力を高める。 b[書]:語句を用いて単語や文章を書き表す。 c:自らの考えを積極的に日本語で表現しようとしている。	ワークシート 振り返り問題	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題
後期	基礎を用いた演習	ひらがなの復習 漢字の練習 文や文章の作成	a:文を読み書きできるようにする。語句の量を増やし、語彙力を高める。 b[話/聞]:音節と文字との関係、アクセントによる後の意味の違いなどに注意して話す。 c:積極的に日本語で自分の気持ちや考えを表現し、他者との関係を築こうとしている。	ワークシート 振り返り問題	ワークシート	パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度